

サイエンス

8月30日(月)

第9号

5年生「百聞は一見にしかず」

2学期始めの学習は「花のつくり」です。5年生の始めの「雨がとどける春」でも教科書を見て花のつくりを学習していますが、今回は実際に花を観て学習しました。

花にはおしべ、めしべの付き方に違いがあることやおしべには花粉があることを観察しスケッチしました。細かいものの観察なので、中々難しかったようです。次の単元「花から実へ」にも繋がる学習ですので、しっかり覚えて欲しい内容です。



名寄東in学校園



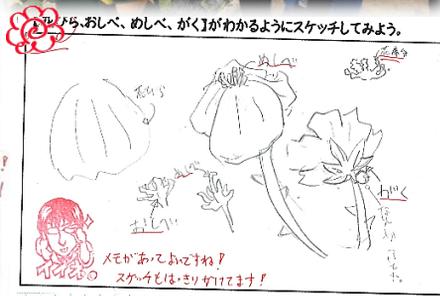
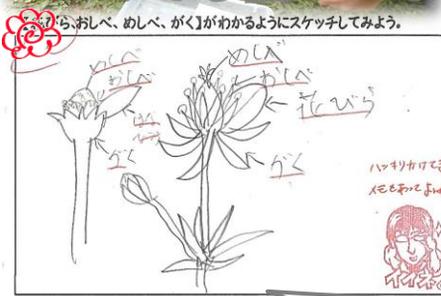
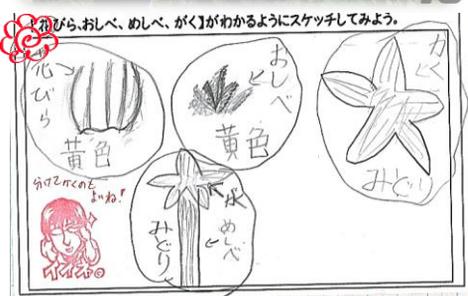
中名寄inグラウンド



名寄西in学級園



花のつくりを観てみよう。



スケッチは観察対象をよく見て描くことが鉄則です。ただ上手に描けばよいわけではなく(上手に越したことはないですが)、**分かりやすく描く**ことが大切です。絵とちがいスケッチは形や特徴が分かるようには**はっきりした線で大きく描く**ことが求められます。またスケッチで表せないところは言葉を補うなど、絵が苦手な人でも形になるのがよいところでもあります。

